

「平常時の広報活動」に係る活動の取り組み事例について

女川および東通原子力発電所 原子力事業者防災業務計画に定めている「周辺住民に対する平常時の広報活動」に係る広報活動実績を以下のとおり報告する。具体的な活動実績は添付資料に示す。

①放射性物質および放射線の特性

- ・ 訪問活動による情報提供
- ・ 発電所見学や視察による情報提供
- ・ ホームページ等による情報提供

<https://www.tohoku-epco.co.jp/electr/genshi/safety/qa/q4.html>

②原子力事業所の概要

- ・ 訪問活動による情報提供
- ・ 発電所見学や視察による情報提供
- ・ ホームページ，広報誌等による情報提供

<https://www.tohoku-epco.co.jp/electr/genshi/safety/pamphlet/>

<https://www.tohoku-epco.co.jp/electr/genshi/safety/onagawa/index.html>

<https://www.tohoku-epco.co.jp/electr/genshi/safety/higashi/index.html>

③原子力災害とその特殊性

- ・ 訪問活動による情報提供
- ・ 発電所見学や視察による情報提供
- ・ ホームページ，広報誌等による情報提供

<https://www.tohoku-epco.co.jp/electr/genshi/safety/safety/index.html>

<https://www.tohoku-epco.co.jp/electr/genshi/safety/onagawa/summary.html>

<https://www.tohoku-epco.co.jp/electr/genshi/safety/higashi/summary.html>

④原子力災害発生時における防災対策の内容

- ・ 訪問活動による情報提供
- ・ 発電所見学や視察による情報提供
- ・ ホームページ等による情報提供

<https://www.tohoku-epco.co.jp/electr/genshi/safety/safety/contents.html>

⑤原子力発電所の状況に応じた緊急事態の考え方

- ・ ホームページ等による情報提供

<https://www.tohoku-epco.co.jp/electr/genshi/safety/onagawa/pdf/summary01.pdf>

<https://www.tohoku-epco.co.jp/electr/genshi/safety/higashi/pdf/summary01.pdf>

## 女川および東通原子力発電所に係る周辺住民に対する平常時の広報活動実績について

実施項目 【区分番号】		2022年度 (2022.4~2023.2)
訪問活動・見学会	訪問活動 【①, ②, ③, ④】	<女川地域> 1. 女川町・石巻市内関係先 2022年7月 約3,700戸 2022年12月 約3,700戸 <東通地域> 1. 東通村内関係先 2022年6月 約2,200戸 2022年12月 約2,200戸
	発電所見学・視察 【①, ②, ③, ④】	<女川地域> 55団体 625人 <東通地域> 27団体 180人
情報公開	ホームページ公開 【①, ②, ③, ④, ⑤】	<女川・東通地域共通> エネルギーのるるる 原子力のはなし (放射線ってどんなもの?) <女川地域> 女川原子力発電所の紹介 安全対策実施状況 リアルタイムデータ 廃止措置に関する情報 「原子力災害対策充実に向けた考え方」に係る取り組みについて <東通地域> 東通原子力発電所の紹介 安全対策実施状況 リアルタイムデータ 「原子力災害対策充実に向けた考え方」に係る取り組みについて
	広報誌 【②, ③】	<女川地域> 「東北電力からのお知らせ」 1回 「発電所だより」 11回 <東通地域> 「PSつうしん」 10回
	パンフレット・動画 【②, ③, ④】	<女川地域> 【動画】 女川原子力発電所の安全性向上に向けた取り組み バーチャル見学 【パンフレット】 女川原子力発電所の概要 女川原子力発電所の安全対策について 女川原子力発電所1号機廃止措置計画の概要 <東通地域> 【動画】 東通原子力発電所における安全性向上への取り組み バーチャル見学 【パンフレット】 東通原子力発電所1号機の概要

実施項目 【区分番号】		2022年度 (2022.4~2023.2)
情報公開	原子力に関する資料の公開 【①, ②, ③, ④, ⑤】	<p>&lt;女川地域&gt; 原子力情報コーナー（本店，女川原子力発電所PRセンター，地域総合事務所）での閲覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原子力事業者防災業務計画</li> <li>・原子炉設置変更許可申請書 等</li> </ul> <p>&lt;東通地域&gt; 原子力情報コーナー（本店，トントウビレッジ）での閲覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原子力事業者防災業務計画</li> <li>・原子炉設置変更許可申請書 等</li> </ul>

【区分番号】①放射性物質および放射線の特性

②原子力事業所の概要

③原子力災害とその特殊性

④原子力災害発生時における防災対策の内容

⑤原子力発電所の状況に応じた緊急事態の考え方

# 資 料

## 1. 訪問活動

### ○女川地域

- ・東北電力からのお知らせ（2022年7月）
- ・東北電力からのお知らせ（2022年11月）

### ○東通地域

- ・日頃のご理解とご協力に感謝申し上げます 2022年5月
- ・今年一年のご理解とご協力に感謝申し上げます 2022年12月

## 2. 広報誌

### ○女川地域

- ・東北電力からのお知らせ v o l . 27
- ・発電所だより 2023年2月号

### ○東通地域

PSつうしん 2023. 2. 13

## 女川2号機の使用前確認申請書を国へ提出

当社は、3月30日、女川2号機の使用前確認申請書を原子力規制委員会へ提出しました。  
 現在、安全対策工事の進捗状況に合わせ、使用前事業者検査を行っておりますが、本申請はこの検査が適正に実施され終了していることを原子力規制委員会に確認いただくためのものです。  
 なお、使用前事業者検査の工程は、下記のとおりⅠ～Ⅲの段階があり、他社事例や当社の定期検査実績を踏まえ、一定の目安として、発電を開始する「再稼働」時期を「2024年2月」と想定しています。

### ■ 使用前事業者検査の主な工程

年月 項目	2022年												2023年												2024年							
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8			
原子炉本体等	工事期間																															
	I.燃料体を挿入できる段階の検査※1																															
	II.原子炉を起動する段階の検査※2																															
	III.工事完了時の検査※3																															

※1 Iの検査終了後に原子炉に燃料体を挿入します。 ※2 IIの検査終了後に原子炉起動操作を行い、その後、発電機を並列し発電を開始します(再稼働)。 ※3 IIIの検査終了後に営業運転再開となります。

# 東北電力からのお知らせ



地域の皆さまには、日頃より女川原子力発電所の運営にご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

現在、女川原子力発電所2号機の安全対策工事は、2023年11月の工事完了を目指しております。

当発電所の使命は、「世界一安全な発電所を造り上げて再稼働し、皆さまに電気をお届けして地域と社会の発展に貢献すること」であり、その実現に向けて安全と品質を十分確保したうえで、安全対策工事を着実に進めてまいります。

引き続き、安全を最優先に発電所を運営し、分かりやすく丁寧な情報発信に努め、地域の皆さまからのご理解をいただきながら、再稼働を目指してまいります。

2022年7月  
 女川原子力発電所長  
 あべ まさのぶ  
 阿部 正信



安全対策工事が進む女川原子力発電所(2022年2月撮影)

## ■ 女川1号機の廃止措置状況について

### ■ タービン発電機用ガスボンベ建屋の解体・撤去を実施

当社は、2020年7月28日から廃止措置※1の第1段階(「解体工事準備期間」)の作業(8年間)に着手しています。

至近の作業としては、2021年12月～2022年3月に、放射線管理区域外※2に設置していた「タービン発電機用ガスボンベ建屋※3」の解体・撤去を完了しました。

廃止措置については、長期にわたる作業となりますので、引き続き安全最優先で取り組んでまいります。

毎月の廃止措置の作業状況をホームページでお知らせしています。▶



※1 廃止措置は、全体工程(34年)を4段階に区分して実施します。 ※2 放射性物質による汚染のない区域 ※3 発電機の運転・停止時に使用するガスなどを貯蔵する建屋



女川原子力発電所では、さまざまな安全性向上への取り組みを行っています。  
 ◀詳しくはホームページをご覧ください。

女川原子力発電所 〒986-2293 牡鹿郡女川町塚浜字前田1 ☎0225-53-3111  
 女川原子力PRセンター 〒986-2221 牡鹿郡女川町塚浜字前田123 ☎0225-53-3410  
 地域総合事務所 〒986-2265 牡鹿郡女川町女川2丁目15-1 ☎0225-54-3387



ご意見受付用メールアドレス [s.jimusyo.ah@tohoku-epco.co.jp](mailto:s.jimusyo.ah@tohoku-epco.co.jp) ▶▶

～地域の皆さまに信頼され、ご安心いただける発電所を目指して～



# 女川原子力発電所の安全対策(シリーズ③)

女川原子力発電所では、大きな災害にも耐えられる発電所を目指し、設備・運用の両面からさまざまな安全対策に取り組んでいます。シリーズで紹介している当発電所の安全対策に関して、今回は、「地震から守る」、「自然災害などのリスクに備える」についてご説明します。

## 地震から守る

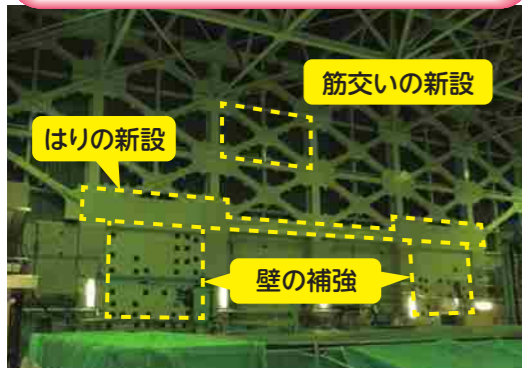
- 従来から実施していた地震への備え(機器や配管の補強など約6,600カ所の耐震工事)により、東日本大震災では大きな被害を受けませんでした
- 発電所の耐震設計に用いる新たな基準地震動<sup>※1</sup>(580→**1,000ガル**<sup>※2</sup>)に対して耐震裕度の向上を図るため、耐震工事を実施しています

※1 基準地震動とは、発電所や敷地周辺で想定される地震の揺れの大きさや強さのことで、施設の設計や安全確認の基準となるものです。

※2 「ガル」は地震の揺れの強さを表す単位。3.11地震時の揺れは、最大567.5ガル(1号機原子炉建屋地下2階で観測)。

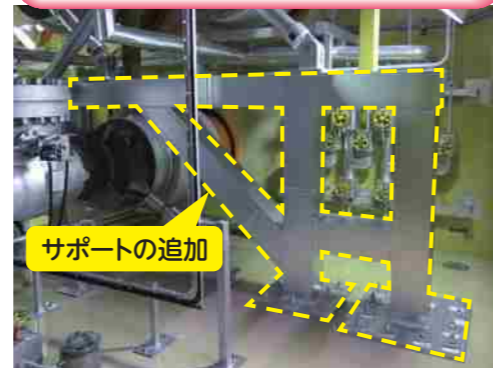
### 耐震工事の一例

#### 原子炉建屋の耐震工事



原子炉建屋上部の耐震性を向上させるための鉄骨部材の追加や壁の増し打ちを実施します。

#### 主蒸気配管の耐震工事



原子炉からタービンに蒸気を送る配管の揺れを抑えるためサポートを追加します。

#### 圧力抑制室<sup>※</sup>の耐震工事のイメージ

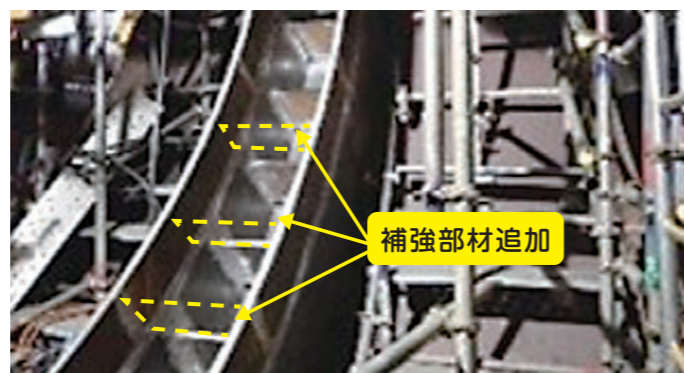
圧力抑制室本体や内部の構造物への補強部材を追加することで、耐震性を向上させます。



圧力抑制室の耐震工事の詳細はこちら



圧力抑制室の実機模型

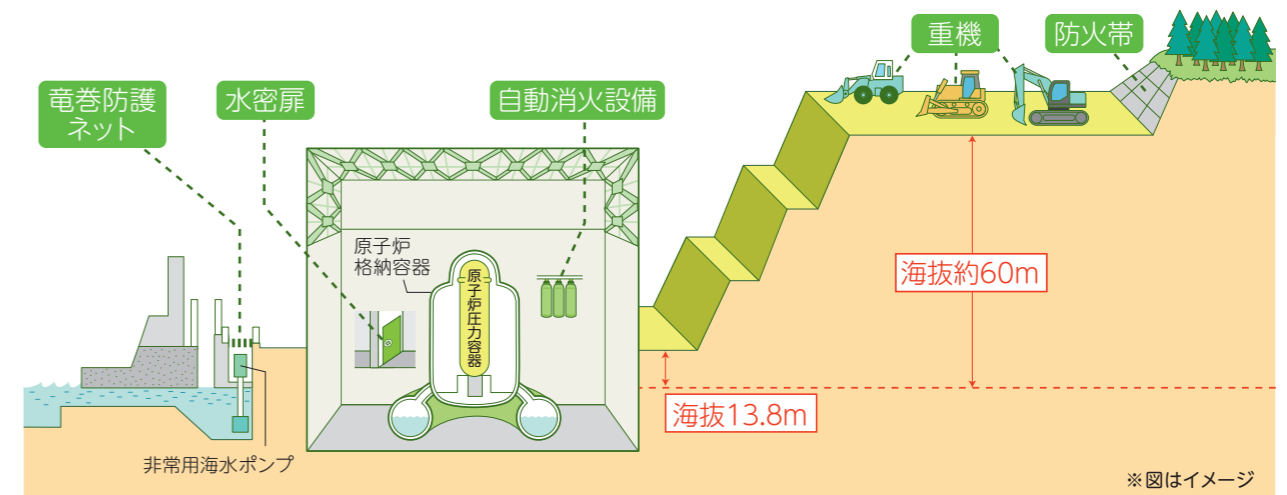


これまでに経験のない工事となることから、実機模型を作成し、工法や工程を検討してきました。

※原子炉格納容器の一部で、大量の水を常時貯蔵しており、非常時に原子炉格納容器の圧力を下げるための円環形(ドーナツ状)の構造物。

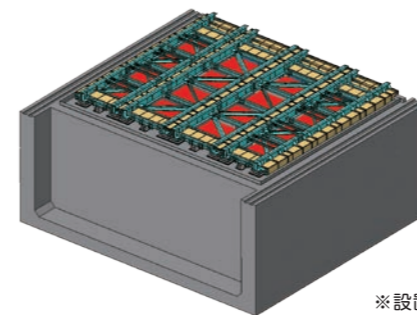
## 自然災害などのリスクに備える

- 風速100m/秒の竜巻による飛来物に対しても安全機能が損なわれないよう非常用海水ポンプ室には**竜巻防護ネット**を設置します **竜巻対策**
- 森林火災の火が移らないよう、幅約20mの**防火帯**を設置します **火災対策**
- 火山灰が降下した場合に備え、**重機**(ブルドーザ等)や非常用空調フィルタの予備品を準備します **火山対策**
- 火災対策の観点から、「火災発生防止:難燃性ケーブルの使用等」「火災の感知・消火:**自動消火設備**・火災感知器等」「火災の影響軽減:防火扉等」の対策を実施します **火災対策**
- 水漏れ等による重要な設備への浸水防止として、**水密扉**の設置や配管貫通部等の止水処置を実施します **溢水対策**



※図はイメージ

#### 竜巻防護ネット



※設置イメージ

国内最大級の竜巻(風速100m/秒)の発生を想定し、飛来物による非常用海水ポンプの損傷を防止するため、海水ポンプ室の上部に竜巻防護ネットを設置します。

#### 防火帯



森林火災が発生した場合の延焼防止策として、斜面に耐火性に優れたモルタルを吹きつけ、発電所の周囲約3kmにわたり幅約20mの防火帯を設置します。

## 女川2号機の再稼働までの主なプロセスと許認可の状況

現在、女川2号機は、工事計画認可後の使用前事業者検査を確実に行うとともに、重大事故発生時の体制や手順書の整備など、新たに運用面に対応すべき事項を「保安規定」に反映し、原子力規制委員会の審査を受けています。並行して、2023年11月工事完了を目指して、安全対策工事を着実に進めております。

※「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」に基づき、原子力発電所の運転管理など、保安のために必要な措置を規定しているもので、原子炉設置者が発電所ごとに定めています。



## 女川1号機の廃止措置状況について

廃止措置は、全体工程(34年)を4段階に区分して実施します。現在、2022年10月から2023年3月(予定)の期間で、放射線管理区域外に設置している「復水浄化系硫酸貯槽など※」の解体・撤去を実施しています。引き続き、安全確保を最優先に廃止措置に取り組んでいきます。

※ 原子炉の水質を維持するためのイオン交換樹脂の再生処理に使用する硫酸を貯留している設備や関連設備など

各段階の実施区分	第1段階 8年 (2020年度～2027年度)	第2段階 7年 (～2034年度)	第3段階 9年 (～2043年度)	第4段階 10年 (～2053年度)
解体工事準備期間	原子炉建屋 タービン建屋	原子炉領域周辺設備 解体撤去期間	原子炉領域設備など 解体撤去期間	建屋など解体撤去期間
燃料搬出				
汚染状況の調査				
主な作業	原子炉領域の安全貯蔵	放射線管理区域内の設備(原子炉領域以外)の解体撤去	原子炉領域の解体撤去	建屋などの解体撤去
汚染の除去				
放射線管理区域外の設備の解体撤去				
放射性廃棄物の処理処分				

※ 復水浄化系硫酸貯槽などの解体撤去(2022年10月～2023年3月(予定))



毎月の廃止措置の作業状況をホームページでお知らせいたします。

女川原子力発電所では、さまざまな安全性向上への取り組みを行っています。  
◀ 詳しくはホームページをご覧ください。

女川原子力発電所 〒986-2293 牡鹿郡女川町塚浜字前田1 ☎0225-53-3111  
 女川原子力PRセンター 〒986-2221 牡鹿郡女川町塚浜字前田123 ☎0225-53-3410  
 地域総合事務所 〒986-2265 牡鹿郡女川町女川2丁目15-1 ☎0225-54-3387



より、そう、ちから。  
ご意見受付用メールアドレス [s.jimusyo.ah@tohoku-epco.co.jp](mailto:s.jimusyo.ah@tohoku-epco.co.jp)  
～地域の方々に信頼され、ご安心いただける発電所を目指して～



# 東北電力からのお知らせ



地域の皆さまには、日頃より女川原子力発電所の運営にご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

現在、女川原子力発電所2号機の安全対策工事は、2023年11月の工事完了を目指しており、残すところ1年となりました。

当発電所の使命は、「世界一安全な発電所を造り上げて再稼働し、皆さまに電気をお届けして地域と社会の発展に貢献すること」であり、その実現に向けて安全と品質を十分確保したうえで、安全対策工事を着実に進めてまいります。

引き続き、安全を最優先に発電所を運営し、分かりやすく丁寧な情報発信に努め、地域の方々からのご理解をいただきながら、再稼働を目指してまいります。

2022年11月  
女川原子力発電所長  
あべ まさのぶ  
阿部 正信



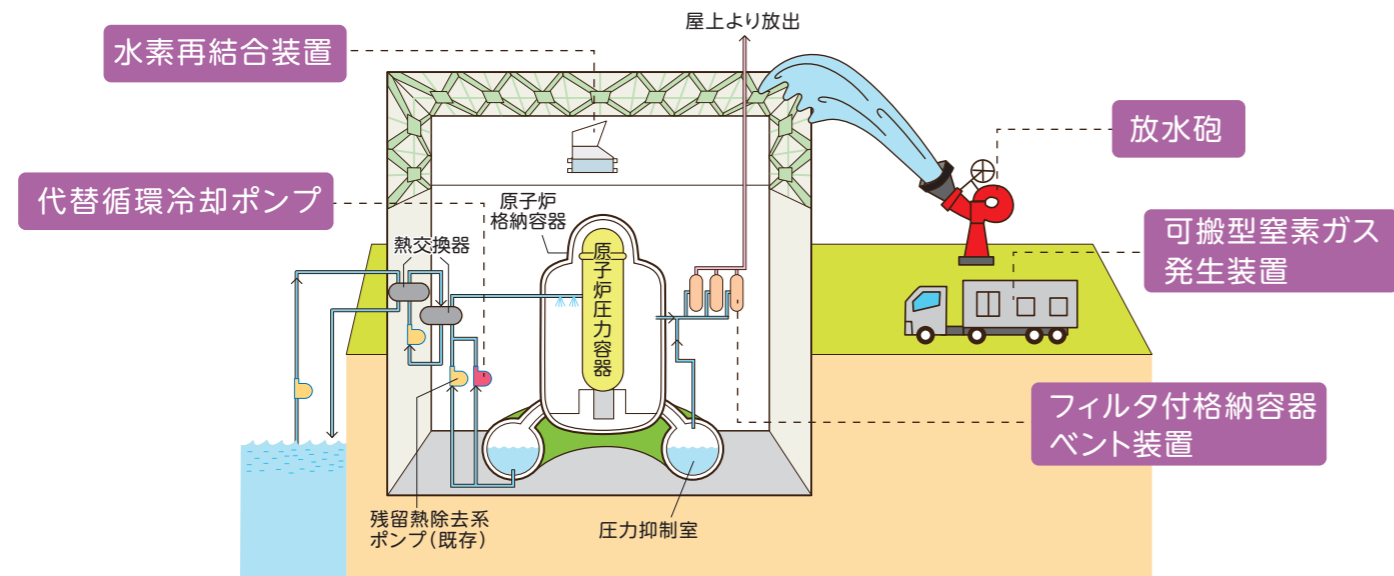
安全対策工事が進む女川原子力発電所(2022年10月撮影)

# 女川原子力発電所の安全対策(シリーズ④)

女川原子力発電所では、大きな災害にも耐えられる発電所を目指し、設備・運用の両面からさまざまな安全対策に取り組んでいます。4回シリーズでご紹介している当発電所の安全対策に関して、今回は「事故の影響を抑える」、「訓練の充実」、「さまざまなリスクに備える」についてご説明します。

## 事故の影響を抑える

- 原子炉格納容器の圧力・温度が高まった場合でも、原子炉格納容器が破損することを防止するため、既存の残留熱除去系ポンプに加え、**代替循環冷却ポンプ**を設置します。
- 万一、重大事故が発生した場合、原子炉格納容器の過圧破損を防止するために**フィルタ付格納容器ベント装置**を設置し、ベント(格納容器内部の気体の一部を外部に放出)する際、放射性物質の放出量を1,000分の1以下に抑制します。
- 炉心損傷などが発生した場合に、原子炉格納容器から原子炉建屋内に漏えいした水素濃度の上昇を抑制し、水素爆発を防止する**水素再結合装置(電源不要)**を設置します。
- 原子炉格納容器のベントを実施した後に、格納容器内に化学反応を起こしにくい窒素ガスを再充填するための**可搬型窒素ガス発生装置**を設置します。
- 原子炉建屋損壊時などに、原子炉建屋に放水し、放射性物質の大気中への拡散を可能な限り抑制するために**放水砲**を設置します。



### フィルタ付格納容器ベント装置



代替循環冷却ポンプが使用できない場合、原子炉格納容器内の気体を外部に放出して圧力を低下させますが、この際に放射性物質の放出量を抑制します。

### 水素再結合装置



炉心損傷などが発生した場合に、原子炉格納容器から原子炉建屋内に漏えいした水素を、触媒により再結合させ、水素爆発を防止します。(19台設置)

## 訓練の充実

- 設備面(ハード)の強化だけでなく、設備を実際に扱う社員のスキル(ソフト面)向上も取り組んでおり、さまざまな状況を想定した訓練を繰り返し実施しています。

### 全交流電源喪失を想定したシミュレータによる運転操作訓練



### 大容量送水ポンプ車による冷却機能確保訓練



## さまざまなリスクに備える

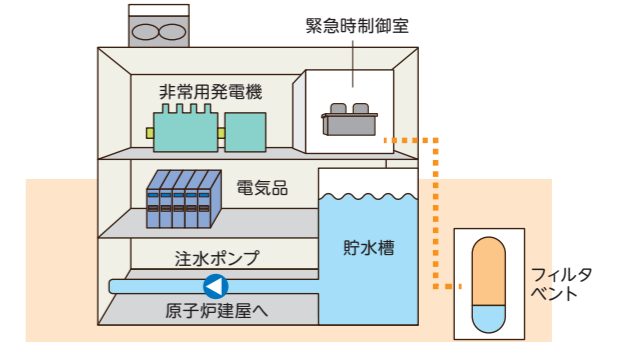
- 重大事故などが発生した場合の現地対策本部となる指揮所機能の強化として、新たに**緊急時対策所**を設置します。
- 万一の場合でも、格納容器などを冷却できるように**特定重大事故等対処施設**を設置します。本施設は、工事計画認可から5年以内の設置を要求されています。

### 緊急時対策所



大規模な原子力災害が発生した場合の現地対策本部となる指揮所機能の強化を目的に、緊急時対策所を設置します。建屋内には約200名の要員の居住性を確保するとともに、通信連絡設備などを備えています。

### 特定重大事故等対処施設



故意による航空機衝突などのテロ行為を想定し、そのような事態でも原子炉格納容器などを冷却できるように、既存の中央制御室を代替する緊急時制御室や原子炉への注水機能、電源設備・通信連絡などのサポート機能を備えています。



# 日頃のご理解とご協力に感謝申し上げます

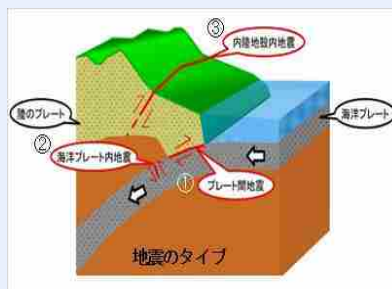
一日も早い再稼働を目指し、引き続き新規制基準適合性審査への対応と安全対策工事にしっかりと取り組んでまいります。

- ▶ 当発電所1号機については、2024年度の安全対策工事完了を目指し、まずは基準地震動※1や基準津波※2の策定に向け、全力で新規制基準適合性審査に対応しております。
- ▶ 本年4月11日に行われた新規制基準適合性に係る審査会合において、基準地震動の策定のうち敷地に最も影響を与える「内陸地殻内地震」※3について、原子力規制委員会より「概ね妥当な検討がなされている」との評価をいただくなど、着実に進捗しております。
- ▶ 地震・津波の審査をできる限り早期に終わることができるよう、残っている審査項目についても、引き続き効率的な説明に努めるとともに、プラント(設備)の審査に向け、先行プラントの動向や女川2号機での審査を参考に準備を進めてまいります。
- ▶ 当社といたしましては、これからも地域の皆さまから信頼される発電所を目指し、発電所および協力会社が一丸となって、より一層の安全性向上に努めるとともに、所員一人ひとりが東通村のさらなる発展に貢献できるよう行動してまいります。
- ▶ 地域の皆さまには、今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※1 基準地震動  
原子力発電所の耐震設計において基準とする地震動であり、敷地周辺において発生する可能性がある最大の地震の揺れの強さを示すもの

※2 基準津波  
原子炉施設の供用期間中(運転開始から廃炉までの間)に極めてまれではあるが発生する可能性がある最大の津波の揺れの強さを示すもの

※3 内陸地殻内地震  
陸側のプレート内で発生する活断層による地震



## ●地震・津波審査 項目別の審査状況(2022年4月30日現在)

審査項目		進捗状況	直近の審査会合	
地質	耐震重要施設等直下の断層	概ね審査済み (2018年5月18日)		
	耐震重要施設等直下以外の断層	概ね審査済み (2020年7月17日)		
基準地震動	地下構造	概ね審査済み (2020年6月4日)		
	震源を特定して策定する地震動	プレート間地震[①]	概ね審査済み (2021年4月23日)	
		海洋プレート内地震[②]	概ね審査済み (2021年5月14日)	
		内陸地殻内地震[③]	概ね審査済み (2022年4月11日)	
	震源を特定せず策定する地震動	今後審査	—	
基準地震動	今後審査	—		
年超過確率	今後審査	—		
基準津波	地震による津波	連動型地震	概ね審査済み (2021年7月9日)	
		連動型地震以外	審査中	2022年1月28日
	地震以外による津波	審査中	2022年1月28日	
	基準津波	今後審査	—	
年超過確率	今後審査	—		
火山事象	今後審査	—		

## ひとみの里地区に「立地地域事務所」を開所いたしました。皆さまのお越しをお待ちしております！

おかげさまで、3月27日に「立地地域事務所」を開所いたしました。わたしたちがこの施設に込めた「ねがい」である「ヒト・ワ・ミライ(人の和・輪が未来をつくる)」を合言葉に、地域の皆さまと一体となった「伝統の継承」や「未来をつくる」活動を通じて、「賑わい」と「交流」そして、たくさんの笑顔が生まれるような場所を目指してまいります。



立地地域事務所 (住所: 砂子又字里1-61)

### ●あがさいホール(収容人数150名)●

今後もさまざまなイベントを開催してまいりますので、お気軽にお越しください。



能舞「屋固め」  
(3月27日)



科学マジック&工作体験  
(4月17日)



三味線ライブ  
(4月29日)



餅つき踊り  
(4月29日)

※「あがさいホール」は、地域の皆さまも無料でご利用いただけますので、お気軽にお問い合わせください。  
(ご利用例) サークル活動、地域の会合、セミナーなど  
【お問合せ先】0175-27-3432 (平日10時~16時)

ご利用案内はこちら



### ●フチマート東通店●



テナントスペースには、株式会社マエダさまが出店しております。

店内には、村内の旬の恵みを取り揃えた産直スペースも設けておりますので、ぜひ買い求めください。



## 今年一年のご理解とご協力に感謝申し上げます

一日も早い再稼働を目指し、引き続き新規制基準適合性審査への対応と安全対策工事にしっかりと取り組んでまいります。

## これまでの対応状況について

当発電所 1号機については、2024年度の安全対策工事完了を目指し、「基準地震動」および「基準津波」の策定に向け、全力で新規制基準適合性審査に対応しており、1つ1つ着実に審査項目をクリアしております。

■ 基準地震動<sup>※1</sup>の審査状況

➤ 基準地震動については、「地下構造」が2020年6月の審査会合、「震源を特定して策定する地震動」が2022年4月の審査会合で、それぞれ「概ね妥当な検討がなされている」との評価をいただきました。

審査会合で「概ね妥当」と評価済 審査中

➤ 現在、「震源を特定せず策定する地震動」に関する審査に対応しております。

※1 基準地震動

原子力発電所の耐震設計において基準とする地震動であり、敷地周辺において発生する可能性がある最大の地震の揺れの強さを示すもの

審査項目		進捗状況	直近の審査会合
地下構造		概ね審査済み (2020年6月4日)	
基準地震動	震源を特定して策定する地震動	概ね審査済み (2021年4月23日)	
	プレート間地震	概ね審査済み (2021年5月14日)	
	海洋プレート内地震	概ね審査済み (2022年4月11日)	
	内陸地殻内地震	概ね審査済み (2022年4月11日)	
震源を特定せず策定する地震動	全国共通に考慮すべき地震動	審査中	2022年10月7日
	地域性を考慮する地震動	審査中	2022年10月7日
基準地震動		今後審査	—
年超過確率		今後審査	—

■ 基準津波<sup>※2</sup>の審査状況

➤ 基準津波については、「地震に起因する津波」が2022年1月の審査会合、「地震以外に起因する津波」が2022年9月の審査会合で、それぞれ「概ね妥当な検討がなされている」との評価をいただきました。

審査会合で「概ね妥当」と評価済 審査中

➤ 現在、「地震に起因する津波と地震以外に起因する津波の組合せ」に関する審査に対応しております。

※2 基準津波

原子炉施設の供用期間中（運転開始から廃炉までの間）に極めてまれではあるが発生する可能性があり、施設に大きな影響を与えるおそれがある津波

審査項目		進捗状況	直近の審査会合
地震に起因する津波	連動型地震	概ね審査済み (2021年7月9日)	
	連動型地震以外	概ね審査済み (2022年1月28日)	
地震以外に起因する津波		概ね審査済み (2022年9月2日)	
地震に起因する津波と地震以外に起因する津波の組合せ		審査中	2022年9月2日
基準津波		今後審査	—
年超過確率		今後審査	—

## 今後の対応について

今後、地震・津波の審査をできる限り早期に終わることができるよう、引き続き効率的な説明に努めるとともに、プラント（設備）の審査に向け、先行プラントの動向や女川原子力発電所 2号機（宮城県）での審査を踏まえ、準備を進めてまいります。

# 私たちはこれからも、地域の皆さまとの ふれあいを大切にまいります。

## ～ 写真で振り返るこの一年 ～



北部海岸清掃活動への参加  
(5月14日)



植樹祭への参加  
(6月18日)



東通村産品を使った料理教室の開催  
(7月15日)



東通ドン!とボン盆フェスタへの参加  
(8月15日)



産業まつりへの参加  
(10月30日)



福士加代子氏 講演会の開催  
(11月11日)

## 立地地域事務所 あがさいホールでの活動を紹介します!

- 2022年3月、イベントホール(あがさいホール)、テナント(プチマート東通店)、広場等を兼ね備えた立地地域事務所を開設しました。
- これからも「ヒト・ワ・ミライ(人の和・輪が未来をつくる)」を合言葉に、地域の皆さまと一体となった「伝統の継承」や「未来をつくる」活動を展開し、「賑わい」と「交流」そして、たくさんの笑顔が生まれる場所を目指してまいります。



「東通村民俗芸能カルタ大会」  
(7月31日)



「しゃぼん玉で遊ぼう」  
(9月25日)



「八月朔日健太氏 三味線演奏会」  
(11月2日)

これからも地域の皆さまから信頼される発電所を目指し、発電所および協力会社が一丸となって、より一層の安全性向上に努めるとともに、所員一人ひとりが東通村のさらなる発展に貢献できるよう行動してまいります。

地域の皆さまには、今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 東北電力株式会社 東通原子力発電所

青森県下北郡東通村大字白糠字前坂下34-4

TEL (代表) 0175-46-2225



より、そう、ちから。

# 東北電力からのお知らせ

本紙は女川原子力発電所が立地している女川町、石巻市と、隣接する登米市、東松島市、涌谷町、美里町、南三陸町の皆さまに向けたコミュニケーション紙です。



## ROSE GARDEN FESTA

# ローズガーデンフェスタ 2022

スイートガーデンが花いっぱいのシーズンを迎えます。ぜひお越しください。

女川原子力PRセンターのスイートガーデンでは、1年を通してさまざまな植物を楽しめます。特に、ローズガーデンフェスタの期間中は、約120種類ものバラが見頃を迎え、色鮮やかに咲きこぼれます。ぜひご家族・ご友人などお誘い合わせのうえお越しください。

**開催期間**  
**6月30日(木)まで**  
※休館日の6月20日(月)を除く  
**9:30~16:30**  
〈事前申込制〉  
**入場無料**

新型コロナウイルス感染防止の観点から、**事前申込制**とさせていただきます。女川原子力PRセンターへお電話でお申し込みください。  
**TEL 0225-53-3410**  
(9:30~16:30、6/20(月)は休館日)

お問い合わせ  
**女川原子力PRセンター**  
**TEL.0225-53-3410**  
PRセンターキャラクターダンゴウオのごろたん

●新型コロナウイルス感染防止対策として、当面、ご来館は原則、事前予約制とさせていただきます。  
 ●ご来館の際は、検温、手指の消毒・マスク着用などに協力をお願いいたします。  
 詳しくは当社ホームページをご確認ください

■住所/宮城県牡鹿郡女川町塚浜字前田123  
 ■開館時間/9:30~16:30  
 ■休館日/毎月第3月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始

バラと一緒に記念撮影  
 写真のプリントサービス付き♪  
 バラ園の昨年の様子はこちらからご覧いただけます。

## 夏の省エネチャレンジキャンペーン

電気ご使用量が昨年同月比**-5%**以上の達成でよりそうeポイントを抽選でプレゼント!

よりそうeポイント 開催期間:2022年6月1日(水)~2022年10月31日(月)まで

**最大30,000 point** プレゼント!  
**合計20,000名**さまに当たる!

1等 **30,000 point** 100名さま  
 2等 **3,000 point** 1,000名さま  
 3等 **500 point** 18,900名さま

おトクに/楽しく/らくらく省エネ術のご紹介  
 夏の節約コース 節約効果(月間)  
**エアコン 約16kWh/約390円**

- 夏の冷房時の室温は28℃を目安に  
 外気温度31℃の時、エアコン(2.2kW)の冷房設定温度を27℃から28℃にした場合(ご使用時間:9時間/日)  
 月間で電気約8.40kWhの省エネ、約213円の節約
- 夜間、涼しくなったら早めに冷房を消す  
 冷房を1日1時間短縮した場合(設定温度:28℃)  
 月間で電気約5.22kWhの省エネ、約132円の節約
- フィルターを月に1回か2回清掃  
 フィルターが目詰りしているエアコン(2.2kW)とフィルターを清掃した場合の比較  
 月間で電気約1.92kWhの省エネ、約49円の節約

## エネルギーなるほどのクイズ

2023年11月に女川原子力発電所が目指しているものは?  
 ①ローズガーデンのバラの植替え ②女川PRセンターの改修  
 ③安全対策工事の完了

クイズに正解された方の中から、抽選で**各10名様**に、  
**A「デリシャストマト飲み比べセット(3個セット)」**  
**B「牛タンカレー(3個セット)」**をプレゼントいたします。

ご応募の際は希望プレゼント名を明記ください。  
※当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。  
 ※クイズの応募で知り得たお客様の個人情報は当選者への賞品の発送のみに使用します。また、いただいたご意見については、今後の紙面づくりの参考にさせていただきます。

応募方法:  
 ハガキまたはメールにて、右記の必要事項をご記入の上、ご応募ください。

応募締切:  
 2022年6月20日(月) 消印有効

【ハガキ】  
 〒981-8601 宮城県仙台市青葉区中央1-1-1  
 日本郵便株式会社 東北電力宮城支店「エネルギーなるほどクイズ」係

【メール】  
 メールフォームが立ち上がります

## 女川原子力発電所2号機の安全対策工事について「2023年11月の工事完了」を目指してまいります。

当社としては、今後とも、新規規制基準への適合にとどまらず、原子力発電所のさらなる安全レベルの向上に向けた取り組みを着実に進めていくとともに、地域の皆さまからのご理解をいただきながら、再稼働を目指してまいります。

(写真は安全対策工事が進む女川原子力発電所。2022年2月撮影)



# 女川原子力発電所2号機 安全対策工事完了時期の見直しについて

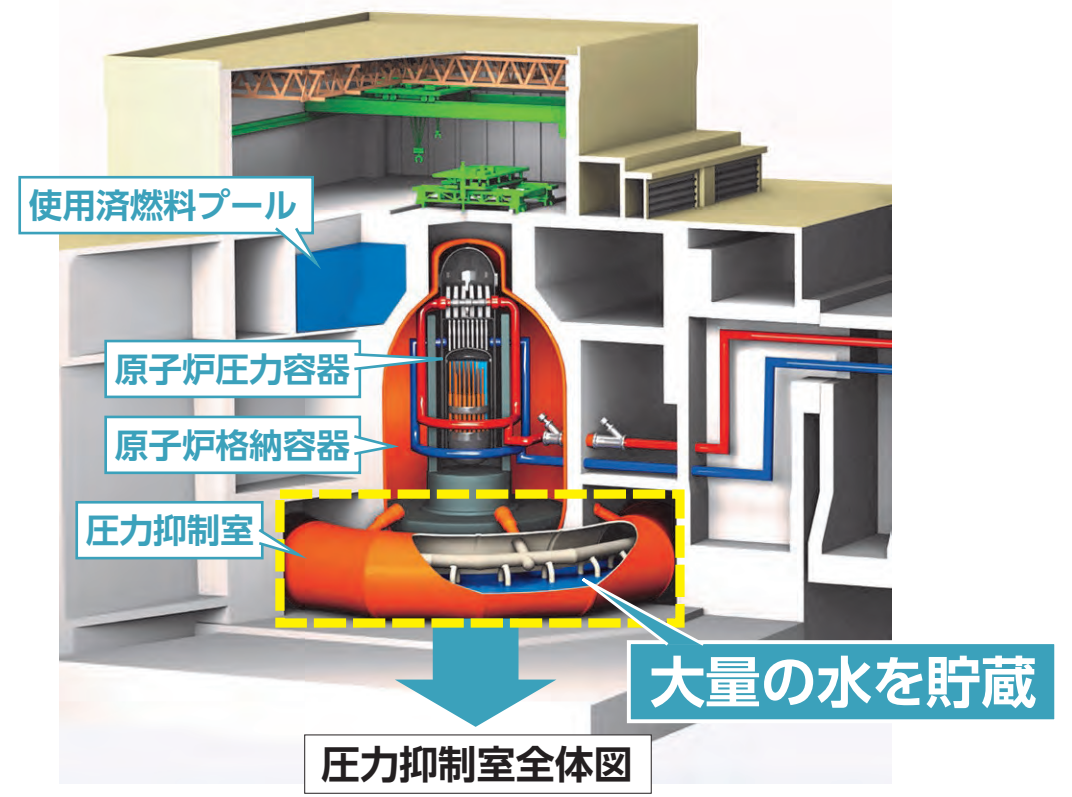
～2023年11月の工事完了を目指します～

当社は女川原子力発電所2号機の安全対策工事について、これまで2022年度の工事完了を目指して取り組んできましたが、昨年12月の工事計画の認可により、工事全体の工程をより詳細に見通せる状況となったことから、作業の安全確保を最優先に、改めて工事の完了時期について評価しました。

その結果、「圧力抑制室の耐震補強工事」などが工程に与える影響を考慮し、2023年11月の工事完了を目指すこととしました。

## Q1 圧力抑制室とは どのような設備ですか？

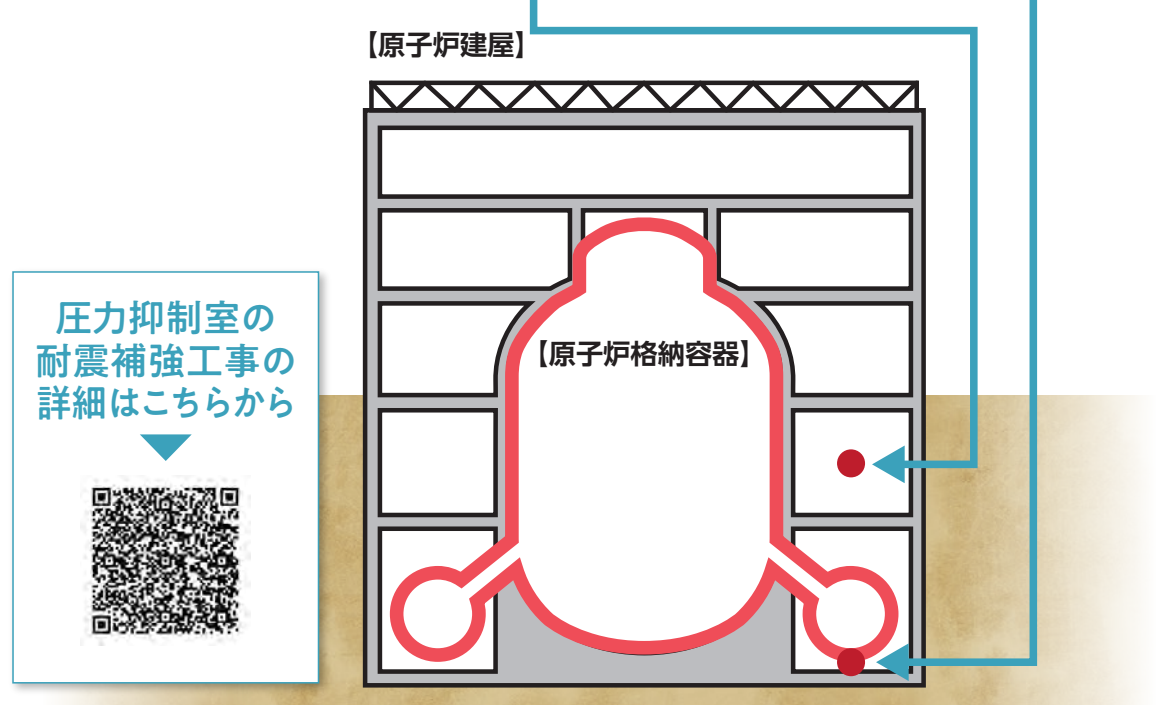
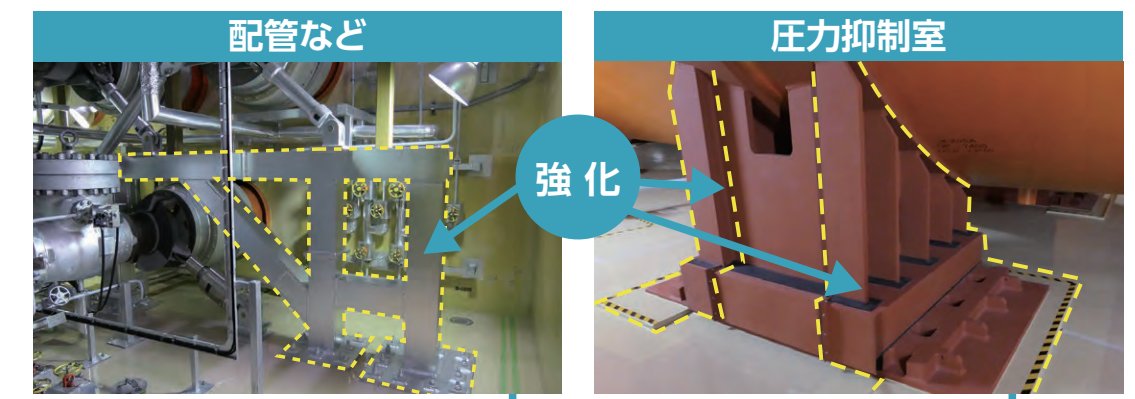
**A** 原子炉格納容器の下部にあり、ドーナツ状の容器の中に常時大量の水(2号機は約2,900t)を貯蔵しています。原子炉格納容器内で蒸気が発生した場合にはこの水で冷やして圧力を下げたり、非常用の冷却水を供給するなどの役割を持っています。



## Q2 耐震補強工事は なぜ必要なのですか？

**A** 女川原子力発電所では地震への備えとして、従来から設備や建物の耐震工事を実施してきました。3.11の地震以降も、さらに大きな地震にも耐えられるよう、新たな知見も踏まえて設備や建物の補強工事を実施しています。

配管や電線管、機器などの揺れを抑えるため、サポートの追加、部材強化を実施。



## Q3 再稼働時期は いつになりますか？

**A** 当社は、3月30日、女川2号機の使用前確認申請書を原子力規制委員会へ提出しました。今後、安全対策工事の進捗状況に合わせ、当社は使用前事業者検査を行います。本申請はこの検査が適正に実施され終了していることを原子力規制委員会に確認いただくためのものです。なお、本申請における使用前事業者検査の工程は、下記のとおりI～Ⅲの段階があり、他社事例や当社の過去実績を踏まえ、一定の目安として、発電を開始する「再稼働」時期を「2024年2月」と想定しています。

使用前事業者検査の主な工程

	2022年				2023年				2024年							
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
原子炉本体等	工事期間															
	I.燃料体を挿入できる段階の検査															
	II.原子炉を起動する段階の検査															
III.工事完了時の検査																

・Iの検査終了後に原子炉に燃料体を挿入します。  
 ・IIの検査終了後に原子炉起動操作を行い、その後、発電機を送電線につなぎ発電を開始します(再稼働)。  
 ・IIIの検査終了後に営業運転再開となります。

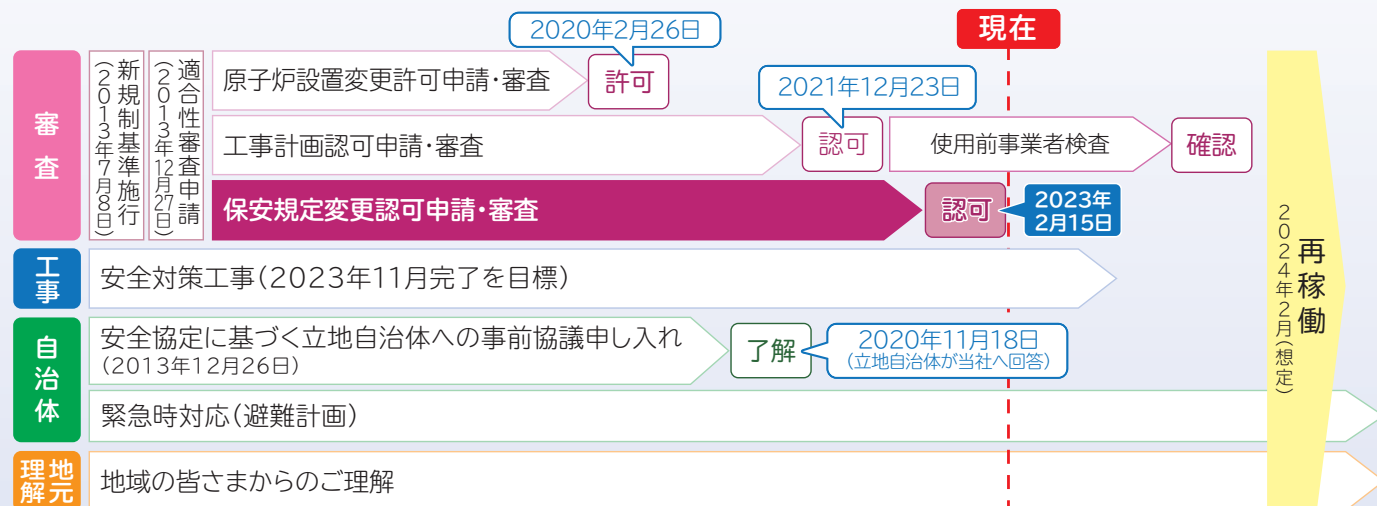
### 《女川原子力発電所2号機の原子炉施設保安規定変更認可をいただきました》

当社は、2月15日、女川原子力発電所2号機の新規制基準の適合性に係る「原子炉施設保安規定変更認可申請」について、原子力規制委員会から認可をいただきました。これにより、新規制基準適合性審査については全て許認可を得たこととなります。当発電所としましては、現在進めている安全対策工事について、11月の完了に向けて全力で取り組むとともに、地域の皆さまからのご理解をいただきながら、早期の再稼働に向け着実に準備を進めてまいります。

#### 《新規制基準適合性審査に係るこれまでの流れ》

- 2013年12月27日 原子炉設置変更許可申請※1  
工事計画認可申請※2  
原子炉施設保安規定変更認可申請※3
- 2020年 2月26日 原子炉設置変更の許可
- 2021年12月23日 工事計画の認可
- 2023年 2月15日 原子炉施設保安規定変更の認可 ←今回

※1 原子炉設置に係る基本設計および体制の整備などの基本方針に係るもの  
 ※2 原子炉施設の詳細設計に係るもの  
 ※3 運転管理、手順、体制などの原子炉施設の運用に係るもの



### 《低レベル放射性廃棄物を輸送しました》

2月10日から14日にかけて、当発電所で保管・管理していた低レベル放射性廃棄物を、日本原燃株式会社六ヶ所低レベル放射性廃棄物埋設センター（青森県）へ海上輸送しました。

放射性廃棄物は「高レベル放射性廃棄物※」と「低レベル放射性廃棄物」に分類されます。原子力発電所で発生するほとんどは放射能レベルの低い「低レベル放射性廃棄物」に分類され、発電所の設備点検などで発生した金属類、プラスチック類やペーパータオル、作業着などもこれにあたります。今回はそれらのうち金属類やプラスチック類などを分別・切断・圧縮処理し、ドラム缶に収納した後、モルタルで固型化した「充填固化体」を296本輸送しました。

※発電に使い終わった使用済燃料を再処理する際に発生する核分裂生成物を含んだ強い放射能を持つ放射性廃棄物などのこと。

#### 輸送作業の様子



充填固化体を専用の輸送容器に収納し、容器表面の放射線量などを検査。



運搬船の船載クレーンで、輸送容器を積み込み。



運搬にあたっての各種点検を行ったのち、海上運搬。

日本原燃株式会社  
六ヶ所低レベル  
放射性廃棄物  
埋設センターへ

## 《原子力防災訓練を実施しました》

1月30日、宮城県などの関係自治体※が主催する令和4年度原子力防災訓練に併せて、当発電所においても対応力向上を目的とする訓練を実施しました。今回は、大規模な地震により、女川2号機の機器が故障し、原子炉の冷却機能が喪失することなどを想定して、発電所の対策本部の設置をはじめとした各種訓練を行いました。

### 実施した訓練(一例)

- 発電所対策本部の設置および事故拡大防止の対応指揮
- 可搬型モニタリングポストによる周辺の放射線量測定
- 大容量電源装置による電源の確保 など

※女川町、石巻市、登米市、東松島市、涌谷町、美里町、南三陸町



地震発生直後に発電所の状況を確認する対策本部

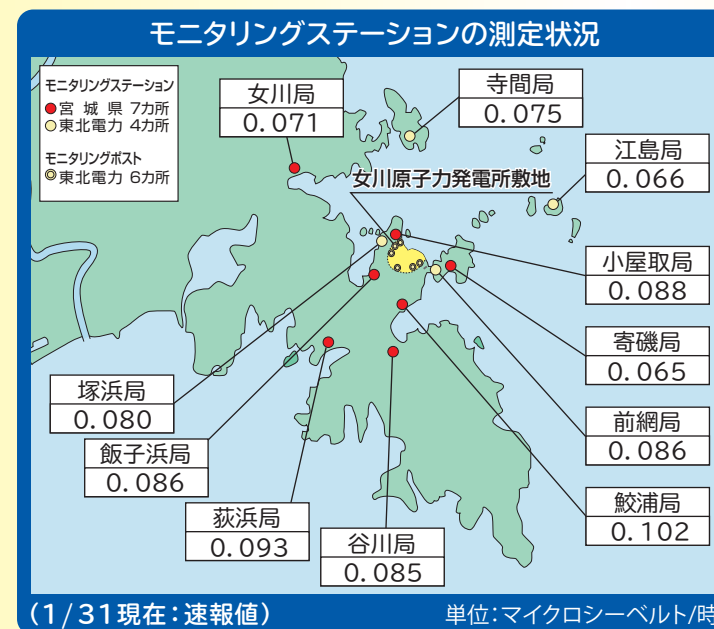


発電所の敷地境界付近に可搬型モニタリングポストを設置し、放射線量を測定

## 《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト※1やモニタリングステーション※2で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。

発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの2023年1月31日の測定値は、最大で0.047マイクロシーベルト/時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。



### (参考)モニタリングポストの最小値と最大値※3

〈東北地方太平洋沖地震発生日〉	測定値
2011年3月11日	0.027~0.064
〈地震発生後最大値〉	
2011年3月13日	1.8~21※4
〈地震発生から2年と至近2年の(4/1)値および前月値〉	
2012年4月1日	0.063~0.098
2013年4月1日	0.055~0.076
2021年4月1日	0.034~0.047
2022年4月1日	0.033~0.045
2023年1月1日	0.034~0.050
2023年1月31日	0.035~0.047

単位:マイクロシーベルト/時

※1 モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されています。

※2 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。

※3 モニタリングポストの測定値は、宇宙線(宇宙空間を飛び交う高エネルギーの放射線)の影響分が含まれないため、モニタリングステーションの測定値より0.02~0.04マイクロシーベルト/時程度低い測定値となっています。

※4 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。

## 《「とびだす絵本の世界展」を開催します》

女川原子力発電所地域総合事務所では、とびだす絵本など世界のしかけ絵本約70点を展示する「とびだす絵本の世界展」を開催します。ぜひ皆さまお誘いあわせのうえお越しください。

### 手動めくり機コーナー

本に触れずにページがめくれます!



### 自由に触れるコーナー

「とびだす絵本」に実際に触って鑑賞できるコーナーです。



### 大型ジオラマコーナー

1冊の書籍を開くと驚くほどの大型立体ジオラマが現れます。



マッシュ・ラインハルト作 ▲  
ハリーポッター  
「ホグワーツ魔法魔術学校」



▲ロタール・メッゲンドルファー作「シテイ・パーク(都市公園)」  
19世紀のヨーロッパの都市公園を表現したパノラマ絵本。

入場無料

2023年  
期間 3/14(水)~26(日)  
10:00~16:00

▲ロバート・サブダ作「不思議の国のアリス」  
ルイス・キャロルの児童小説。  
このトランプのシーンは物語を象徴するアリスが裁判にかけられる場面です。

会場

女川原子力発電所地域総合事務所

女川町女川二丁目15-1 TEL0225-54-3387

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、入場制限を行う場合がございます。



再生紙を利用しています



### 東通村内 全戸訪問活動を実施しました

昨年 12 月 6 日から 20 日にかけて、「東通村内 全戸訪問活動」を実施しました。本活動は、毎年 2 回(6 月、12 月)、発電所員が村内約 2,800 戸を訪問し、地域の皆さまへ発電所の状況をお伝えしながら、ご意見をお伺いするために実施しているものです。

今回の活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、資料の説明は行わず、発電所の現況をお伝えする資料のほか、発電所オリジナルカレンダーや広報誌「しおさい」等のお届けのみとしました。

同封したアンケートでは、多くの皆さまから発電所員に対する心温まる声援や、広報誌に対する感想などを頂戴しました。たくさんのご意見、ありがとうございました。

今後も、発電所の状況や再稼働に向けた取り組み等について、わかりやすく情報発信してまいります。



対面での説明は行わず、資料等を玄関先にお届けしました

#### アンケートでいただいたご意見をご紹介します!

発電所の取り組みを分かりやすくお知らせしてくださり、安心して暮らしています。  
(50代・女性)

「しおさい」は、いろいろな村の歴史や人物を知ることができ、大変興味深く読ませていただいています。勉強になります!  
(30代・男性)

今年もカレンダーありがとうございます。毎年楽しみにしています。  
(80代・女性)

### むつ警察署より感謝状をいただきました

1 月 26 日、当発電所の日頃の防犯活動への協力に対し、むつ警察署より感謝状をいただきました。

当発電所をはじめ国内の原子力関連施設では、テロ等を未然に防止するため、警察と連携し警戒警備や情報交換を行っております。当日は、むつ警察署 佐藤署長より「積極的かつ献身的にご協力いただき感謝します」との言葉をいただきました。

今後も、むつ警察署や発電所構内の警備業務を担う協力会社等と連携し、安全な発電所運営に努めてまいります。



むつ警察署長から感謝状を受け取る当発電所 荒川副所長

### 無事故・無災害を願い安全祈願祭を実施しました

1 月 5 日、田名部神社において安全祈願祭を実施しました。当日は、発電所および構内協力会社の代表が出席し、今年一年の無事故・無災害を祈願しました。

今後も発電所と構内協力会社が「一丸」となり、安全最優先で業務に取り組んでまいります。



しほつ 修祓を受ける参加者

### 東通村内清掃活動を行いました

昨年 10 月から 11 月にかけて、計 17 回にわたり、東通村内主要道およびその周辺(6 地点)の清掃活動を実施しました。

本活動には、発電所員延べ約 150 名が参加し、大小さまざまなゴミを約 100 袋分回収しました。

当発電所は、地域の一員として、これからも清掃活動に積極的に取り組み、下北地域の美しい自然を守る活動に貢献してまいります。



10月21日 砂子又地区周辺



11月9日 野牛川レストハウス周辺



11月11日 発電所交差点(冷水峠)周辺



11月22日 小田野沢バイパス周辺



11月25日 国道338号線 老部地区周辺



11月29日 白糠バイパス周辺

### 2月の

### 東北電力あがさいホール イベントのお知らせ

#### あがさいホール「カラフルクラブ」presents 雪遊びをしよう!

日 時: 2月19日(日) 14:00~16:00  
(参加無料、事前申し込み不要)

内 容: ①ミニかまくらを作り、ライトアップしよう!  
②雪の中に埋まったお宝を探し当てよう!  
※当日は、防寒着でお越しください。  
雪遊び用のバケツやスコップは貸し出します。  
なお、天候や降雪量により、内容を変更する場合があります。



ミニかまくらは、夜間ライトアップします

【お問い合わせ先】  
東北電力(株)東通原子力発電所  
立地地域事務所  
Tel 0175-27-3431  
(受付時間:平日9:00~17:00)



東北電力あがさいホールのご利用方法はこちら→

